

学生の 怒りと団結 で武田君を 取り戻す。



文化連盟委員長・武田雄飛丸

まってるぜ！

6・12法大デモへ！

※武田君からのメッセージも裏に転載しています！⇒

○武田君への起訴は早くもボロボロ！

6月5日、外濠門前でビラまきをしていた文化連盟の仲間が公安警察によって身体搜索を受け、iフォンなどの電子機器をすべて押収されました。令状によれば「器物損壊容疑の捜査のため」となっていますが、武田君は「暴行」に切り替えられて起訴されたのであり、完全に不当な捜査です。

つまり、「器物損壊」のデッチあげが破産した上での追いつめられた政治弾圧であるがゆえに、「証拠」などまったくないので。ただただ武田君を閉じ込め、「有罪」にするストーリーをデッチあげるために「何でもいいから集めろ」と必死になっているのです。

田中優子による必死の弾圧は早くもボロボロです。

○あともう一步！ 田中優子をビビらせよう！

「器物損壊」での逮捕から20日以上経って、起訴できないとわかるや突然法大職員が「暴行された」と騒ぎ出し武田君を「暴行」で起訴した、このふざけた弾圧はもう一步で打ち破ることができる！

6月12日・昼休みの法大デモにすべての学生は結集し、学生をビビらせて意志を挫こうとする田中優子の思惑を粉碎しよう。逆にビビらせてやろう！



法大総長・田中優子

いいから黙ってる、学生ども！

武田君の奪還へ！6・12法大デモ

◆日時：6月12日 12時40分～集合 13時～デモ出発
※デモは武田君が勾留されている麹町署前を通ります。

◆場所：法政大学市ヶ谷キャンパス外濠校舎門前

◆終了予定：14時



文化連盟

無罪の法政大学文化連盟

メール：bunren08@yahoo.co.jp HP：http://08bunren.blog25.fc2.com/

6・8国鉄全国集会、大成功！

○闘う労働運動と団結し、安倍政権を打倒しよう！

今、安倍政権は「残業代ゼロ」や「限定正社員の導入」によっていっそう労働者を搾取し、「国際的なコスト競争」に勝ち抜いて「経済成長」しようとしています。

そのための一大焦点として「大学改革」が据えられています。つまり、学生を沈黙させる大学と、その大学が生み出す「人材」＝労働者の沈黙を背景にやりたい放題のブラック企業は一体です。理不尽に対して声をあげられない日常こそが、戦争への全国民的動員体制の土台です。

労働者と連帯して共に行動していく先に私たちの未来があります。



6月8日の国鉄全国集会。1650人の結集で打ち抜かれた！

○6・8国鉄集会が大成功！

1987年の国鉄分割・民営化によって国鉄労働運動がつぶされ、分裂して以来、日本の労働運動は「闘っても勝てない」と弱体化し続け、ストライキひとつまともに打てなくなっていました。外注化によって正社員の仕事は非正規に置き換わり、とりわけ若者は非正規雇用叩き落されてきました。

6・8国鉄集会は、国鉄分割・民営化に反対してストライキを行い、今なお国鉄1047名解雇撤回闘争の中心を担っている動労千葉が呼びかけ、「闘う労働運動を甦らせる」大集会として成功しました。

武田君の奪還を訴え、全学連・文化連盟も参加。

「学生の未来は闘う労働運動との連帯の中にある」と訴える齋藤郁真君（写真右）



5月29日のすき家ストライキを決行した「ちば合同労組」が参加しました。（左）



武田君のメッセージ！

本当に、メチャクチャな「暴行」起訴攻撃です。

起訴状にすら、殴る、蹴るなどの行為や、それによるケガなどは書いてありません。

まさに、公安と検事の学生運動潰しの政治弾圧であり、それに対応して被害届を出し、取り調べに応じた法大当局も同罪です。国家権力と田中優子体制との非和解性がこれ以上ないほどハッキリしたと思います。

僕も覚悟を決めて頑張りますので、何としてもこの弾圧を最大の反撃の契機として利用してくださいます。獄内外の壁はありますが、共に闘っていきましょう。



武田処分撤回裁判

日時：6月13日 午後4時
場所：東京地裁615法廷

処分撤回署名にも、ご協力お願いします！



被曝労働拒否を掲げ、常磐線の延伸による「帰還」キャンペーンに反対してストライキを行い、地域住民と共に闘う動労水戸が参加。（右）



韓国の鉄道ゼネストを指導し、パククネ政権打倒へ突き進む、韓国鉄道労組ソウル地方本部長・オムギリョンさんが参加。新自由主義に国境がないように、私たちに国境はありません」と訴える。

